技術力に裏付けられた日本独自の菓子文化を世界に発信！

会社名　株式会社鈴木慊詞鉄工所
所在地　愛知県西尾市一色町治明字丑新田
　　北ノ切291番地
従業員　48名
資本金　2,000万円
売上高　10億円
業　種　機械製造（アイスコーン製造機製作）

鈴木慊詞鉄工所
Suzuki Kenji Iron Works Co ,Ltd

支援を受けるにあたって掲げた事業上の目標

Before

- これまでに蓄積されてきた技術をベースに、アイスモナカの皮の焼き菓子製造機械の国内での絶対的なシェア・知名度と自動化高速化技術開発力を武器に、日本発の食品「アイスモナカ」を今後の成長が期待される海外でのマーケットを担い、その先鞭としてモナカの皮の焼き菓子製造機械を「SUZUKI　ブランド」として普及・展開を目指している

支援を受けてできるようになったこと

After

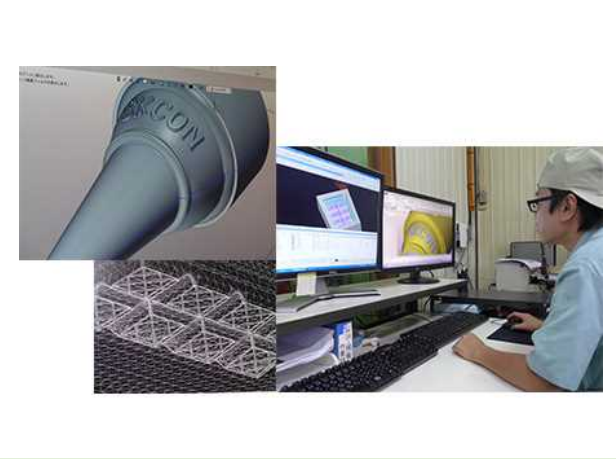
- 事業戦略/方針として、HPを改良して発信するビジネスモデルを決定し、HPの改良に着手。海外展開の優先順位としてメインターゲットは中国に決定し、戦略を確立
- 海外展開における契約関係の理解が深まり、将来の海外展開に向けた契約書ひな形が準備できた

今後の事業展開の展望

Future

- アイスモナカ展開のためのHP改修を進めており、連動したブランディング活動を展開させていく
- 香港の企業から機械本体の受注とそれに関わる金型セットの受注を受けている。その他瀋陽の中国企業からの引き合いも入っており、今回検討した戦略を実践していく

重点支援を受けた事業や商材



創業以来、アイスコーンやアイスモナカの皮といった焼き菓子食品製造機械の製作・販売と、自動車関連部品加工を主体とする機械設計・製造業である
アイスモナカの皮の焼き菓子製造機械分野においては、国内大手製菓メーカーの製造機をほぼ独占的に手掛けており、その技術力と顧客からの信用度が高い
特許は1980年に取得後も、改良・応用特許を現在も保有しており、PCT出願中のものもある。また焼成技術に関するノウハウも多数保有している

【出展】株式会社鈴木慊詞鉄工所提供資料
https://www.sk-tec.com/

重点支援を実施するにあたって整理した課題

取り組んだ課題	課題に取り組んだ背景・理由
事業戦略（海外展開を含む）	事業販売戦略方針を定め、アクションプランを策定する必要
知財戦略の確立	日本の食文化と企業イメージのマッチしたコーポレートブランドの策定が必要 事業面／知財面の両面から事業戦略、知財戦略を再整理し、グローバル展開のためのノウハウ管理を含めた知財戦略を構築することが必要
デザイン支援	HPを充実させて世界に発信するビジネスモデルとする方針を採用しており、WEBでの周知の仕方について練り上げることが必要
知財マネジメント体制の確立	各種知財管理規程の適切な運用と知財マネジメント体制の強化が必要

重点支援を通じて受けた支援と支援を通じてできるようになったこと

支援を受けた事項	支援を通じてできるようになったこと	活用専門家
・アクションプランの作成 ・海外展開の戦略立案（対象国も含めて） ・海外展開におけるリスク回避(法規制含めて)	事業戦略について深掘りの議論により理解増進 海外展開（契約面）の準備に進捗	知財経営専門家
・ブランディング（コーポレートブランドの考え方） ・オープン・クローズ戦略策定支援 ・開発技術・改良に関する出願戦略の助言 ・知財ミックス戦略支援 ・外国出願補助金の申請書作成支援	知財戦略について総合的な理解が高まり行動へ転嫁 • ブランドのコンセプト、ブランドアイデンティティ、ブランドプロミスなどに関して解説し、コーポレートブランドに関する理解が深められた • INPIT知財戦略EXの支援を受けて、オープンクローズ戦略、ノウハウ管理の理解が深まり、機密情報の棚卸を行った • 公的支援の積極活用	ブランド専門家、知財経営専門家
・商品コンセプトやターゲット層にマッチしたデザインの考え方支援	デザインを重視したPR活動の本格着手へ • ホームページ改修	WEB専門家
・規程類の整備 ・社内啓発プログラムの提案	営業秘密管理の基盤づくり • 秘密情報の洗出し、評価、営業秘密の決定、「秘密情報管理台帳」の整備、重要性の認識醸成、知財兼任担当の設置検討	知財戦略EX、知財戦略専門家

支援チーム紹介

リーダー専門家：知財経営専門家・ブランド専門家 吉栖 康浩
活用専門家：ブランド専門家、知財戦略専門家、WEB専門家、知財戦略EX
知財総合支援窓口担当者：愛知県知財総合支援窓口 飯島 英雄
PO(ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑｵﾌｨｻｰ)：山村 正明